



タイル用自己洗浄剤「サーファシールドT」が登場!!

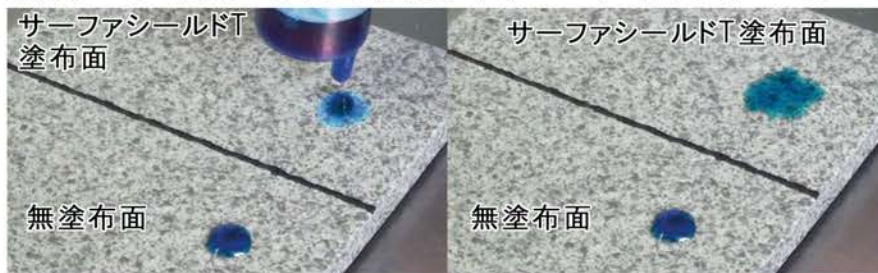


10ℓ 容器

NanoPhos製品に、新たにセラミックタイルの自己洗浄、殺菌作用効果を持った水性ナノテクノロジー製品「サーファシールドT」が登場。早期販売開始を目指します。サーファシールドTは、無機酸化物と主成分の二酸化チタンを独自の方法で組み合わせた水性製剤で、仕上げとして塗布すれば、熱処理なしで素地表面に純無機ナノ構造ができます。ナノ粒子がタイル表面で化学的に結合し、耐摩耗性が生じます。塗布面は周囲の光(自然光、人工光)を取り入れ、自己洗浄機能をもつようになります。また、サーファシールドT塗布面は、有機汚れ、細菌、カビ、汚染ガス、臭いまでも効率的に分解します。サーファシールドTは有害な殺菌剤や化学物質を含まないため、塗布面はより安全です。材料の需要が大規模な施設(病院、大型公共施設の舗装、構想建物の外装など)から住宅工事(浴室、キッチンなど)まで幅広い需要に対応します。

タイルにも汚れ対策は必須

一般的に汚れにくいと言われている、表面が鏡面のセラミックタイルも、タイル表面には細孔(微細な穴)があり、汚れが入り込みます。この細孔に一旦汚れが入り込むと除去が大変困難となります。細孔が多いセラミックタイルは、汚れの入り込みも多く、汚れが目立ってくることもあります。また、なかにはタイル表面の細孔が不均一なものがあり、模様のような汚れが発生することもあります。凹凸形状のセラミックタイルは、大きく形状確認できるものから微細なものまで形状は様々で、凹凸の形状によっても「汚れの付きやすさ」や「汚れの除去しにくさ」が異なるため、メンテナンスの難易度も変わってきます。特にザラツキ感のある小さな凹凸の形状のものは、汚れが付きやすく、除去しにくい傾向にあります。汚れやすいセラミックタイルにおいては、汚染防止のメンテナンスは必須となります。



サーファシールドT 親水の様子

親水効果で汚れを落ちやすく

親水性をもたらされたタイル表面では、水滴は表面に留まることが出来ないため、水は表面をすべり、埃や汚れの下に潜り込み、簡単に汚れが流れ落ちるようになります。また最大のメリットとして、タイルの表面を細菌やカビなどの菌から守る効果があり、変色や見た目の変化を防ぎます。

グランドフェア2013にNanoPhos製品を展示

去る9月6日、7日にポートメッセなごやで行われた「中部グランドフェア2013」に、サーファポアCを中心としたNanoPhos製品を展示。その魅力を存分にアピールしました。ブース内には、サーファポアCを実際に塗る事ができる体験コーナーを設置し、施工性の良さ、高い効果を実感して頂きました。業界関係者も多く訪れ、熱心に新たな可能性を模索している様子でした。



大理石・花こう岩・磁器タイルの保護に

サーファポアT

ナノテクノロジー効果が、材質本来の見栄えはそのままに、傷のつきやすい表面や研磨表面の耐水、汚れ付着を抑制します。

サーファポア

検索

ナノテクが持つ可能性

素材をナノスケールにまで小さくすると、これまでと異なる特性を示すようになり、新たな応用が可能になる。

When particle sizes of solid matter in the visible scale are compared to what can be seen in a regular optical microscope, there is little difference in the properties of the particles.

不透明だったものが透明になったり (銅)
不溶性だったものが可溶性になる (金)